

必要な人に 必要な情報を届けよう プロジェクト

今年度、「にほんごサポートひまわり会」が平野区役所と協働し、多文化共生の取り組みを実施します。この取り組みを、和っしょい!ひらの推進委員会では、必要な人に必要な情報を届けようプロジェクトの一環と位置づけ、連携・協働します。

大阪市「区における多文化共生モデル事業」



日時 2010年9月25日(土)
開場13:30~(開演14:00~)
入場無料(当日先着400人)
場所 大阪市立市民交流センターひらの
平野区平野市町3-8-22
出演者 *Pasir Bintang
(インドネシア・ジャワ島の竹製楽器-アングロン)
*何歆(中国琵琶、二胡)
*金福守、金仁淑(カヤグム)
*SOL DE LOS ANDES(アンデスの民族楽器-チャランゴ、サンポーニャ、ケーナ)
主催:にほんごサポートひまわり会
共催:平野区役所・平野区人権推進協議会・
一般社団法人大阪市平野人権協会
後援:和っしょい!ひらの

問合せ/詢問处/조회 문의/Para más detalles:
平野区役所 地域振興担当(市民協働)
22番窓口 Tel.4302-9801

和っしょい! ひらの後援事業

和っしょい!ひらのでは「子育てを応援」し、地域福祉を進めることを目的に、区内で活躍されている親子応援団ぶらっとが主催する講演「絵本を読んであげましょう」(講師:NPO法人 絵本で子育てセンター理事長 森ゆり子氏)9月4日(土)開催の後援をしました。

親子応援団ぶらっと
ホームページ <http://www8.con.ne.jp/~pulatto>

平野区社協の賛助会員を 募集しています。

平野区社会福祉協議会では、誰もがこの平野区で安心して暮らせるよう、様々な事業に取り組んでいます。これらの事業は各種補助金や共同募金配分金、善意銀行への預託(寄付金)や賛助会費等により成り立っています。
みなさまから寄せられた会費は、平野区地域活動やボランティア活動などの支援をはじめ、区社協の活動に有効に活用させていただきますのでご協力よろしくお願いします。

年会費	
個人会員	1口 1,000円
法人・団体会員	1口 10,000円
※ただし、口数に制限はありません。	

お問い合わせは
社会福祉法人 大阪市平野区社会福祉協議会
☎6795-2525
★すでに賛助会員としてご協力いただいている皆様には、直接、会費納入のご依頼を送付させていただきます。

みんなでつくる わたしたちのまち

平野区未来
わがまちビジョン

和っしょい!
ひらの

平野区地域福祉
アクションプラン

ひらの秋のフェスタ 2010

10月23日(土)、24日(日)の2日間、いろいろなテーマで催しをします。家族で楽しんでいただけるコーナーや屋台などもありますので、ぜひご来場ください。みなさんのお越しをお待ちしています。入場無料
場所:コミュニティプラザ平野(平野区民センター 長吉出戸5-3-58)
主催:平野区役所・保健福祉センター・区医師会・区歯科医師会・区薬剤師会・
大阪市コミュニティ協会平野区支部協議会・区社会福祉協議会

23日(土)

- くらしのくふうフェスティバル**(午前11時~午後3時30分)
「地域共生」「地域コミュニケーションづくり」をキーワードに障がい者作業所、福祉NPOなど多くの関係機関、団体に出演していただきます。ゲームや屋台など楽しい催しがいっぱいです。
- 健康まつり**(午後1時30分~午後3時30分)
○健康なんでも相談:医療・歯科・薬・禁煙相談
○予防接種:MRワクチン3・4期(麻疹・風疹)接種
○その他:AEDによる心肺蘇生法・血管年齢測定
エプロンシアター・改良衣料の展示 他

24日(日)

- 多世代交流「和っしょい!縁日」**(午前10時~午後4時)
昔遊びや手作りおもちゃを通じて「団塊・シニア世代」をはじめとするみなさんのボランティア活動、地域活動のきっかけづくりを提案します。
- セカンドライフ創出事業**
みなさんのセカンドライフが充実したものになるよう、ボランティア情報や生涯学習などさまざまなテーマで出展します。
- チャレンジランキング**
空き缶を何個つむことができますか? ジャンケンで何回勝てますか? など様々な楽しい遊びの記録に挑戦します。

ひとがあなたをまちづくり ハートステッカー事業にご協力ください

外見からわかりにくい障がいもあります。公共施設や商業施設などを利用する際に、コミュニケーションの困難さから理解や支援を必要とすることもあります。
本事業では、ガイドブックに基づいた学習会を実施していただき、障がいに対する理解を深め、対応について学んでいただきます。対応の基本は、様々な方に活用できます。
本事業では、「障がいを知る」努力の証しとして、事業所の方にはハートステッカーを店頭に掲示し、平野区で安心して利用できる店舗であることをPRしてもらい、その他の方にはハートステッカーのバッジをお渡しします。
学習会開催の希望は随時受け付けています。

お問い合わせ
平野区社会福祉協議会
電話:6795-2525



- ◆善意銀行への預託◆
《金銭預託》
橋口頼道、(株)小林新聞舗、
永和信用金庫喜連支店、匿名(一名)
《物品預託》
(株)小林新聞舗(車いす2台)
(順不同、敬称略)
※善意銀行への預託は、税法上(所得税・市民税)の寄付金控除の対象になります。

認知症サポーターになってみませんか? ~わたしたちがお伺いします~

ネットワーク委員・ふれあい員・ボランティア、児童・生徒・PTA、店舗・金融機関・企業などを対象に10名以上からお申込いただけます。

「認知症サポーター」とは?

認知症を理解し、認知症の人や家族を支援する応援者です。
平成17年より「認知症を知り地域をつくる10ヵ年」キャンペーンが始まり、大阪市では平成23年度までに4万人のサポーターを養成する事を目標にしています。
キャラバンメイトが開催する「認知症サポーター養成講座」を受講されると、「認知症サポーター」になることができます。
是非、地域・職場の研修会にご活用いただき、認知症の方を地域でささえるメンバーになってください。

お問い合わせ・申込はこちら
平野区社会福祉協議会 地域生活支援ワーカー
電話:6795-2727

ご寄付
ありがとうございます。



平成二十二年五月から七月までの間に、次の方々より、平野区社協善意銀行への預託をいただきました。
皆様のお気持ちに感謝いたしますとともに、区内の福祉充実のために有効に活用させていただきます。

65歳以上の女性の3.2人に1人は単独世帯

高齢化する地域で私ができることは？ 地域で実態調査の検討進む

平野区の六五歳以上の高齢化率(平成二〇年九月)は二二%。平成七年の国勢調査と比べると約一〇%高くなっています。

また、大阪市の数字になりますが、高齢者単身世帯(一人暮らし)が三二%もの大幅な増加(平成一七年と一二年の国勢調査での比較)。また、六五歳以上の方がいる世帯のうち、高齢者単身世帯は約三八%、さらに六五歳以上の女性の実に三・二人に一人は単身世帯となっています。この単身世帯が多いのは、大阪市の特徴です。

このように統計調査から一人暮らしの高齢者が増加していることがわかりますが、一方で、普段の近所同士のつながりが希薄化し、過度な個人情報保護の意識により生活状況などが地域コミュニティの中で把握しづらくなっています。そこから、孤立や孤独、助け合いがしにくくなるという問題につながっています。

このことを地域で何とかしようということ、各地域で取り組みが進められています。

今回は、高齢者の実態把握の取り組みを進めている地域を「紹介」します。

瓜破北地域は、高齢化率が四〇%に迫る状況になっています。そんな中、

公営住宅の建て替えが進み、引越し準備や荷運び、新しい生活環境になかなか慣れないなど心身の疲労からか、孤立死や認知症に似た症状を発生する方がたびたび見られるようになり、地域の民生委員や関係機関が対応に追われていました。

そこで、地域にお住まいの高齢者で「寂しい、少し手助けしてほしい」と思っている方を把握(まだ知らない潜在化している声)し、その状況を地域全体で何とかしようというところで、地域の連合町会、ネットワーク委員会、民生委員と区社協、地域の在宅サービスステーションが話し合いの機会をもちました。まずは、互いにつかんでいる状況・情報を出し合った結果(共有)、アンケート調査をすることとなりました。

目的は、住民同士が互いに情報・状況を把握し、日頃からのつながりをつくり、何かあっても早期発見、対応できるように関係(消防や警察など)の迅速な情報提供などを築いていこうというものです。緊急時、地域で対応するためには日頃のつながりが欠かせません。そのための質問項目や調査方法などを地域からの視点、専門職からの視点を出し合っ

て作成しています。「普段お付き合いのある方はどなたですか?」などの質問は、顔を見かけなくなった際に、まずお伺いできる方を特定できる項目です。

このアンケート(結果)と、これまで取り組んできた食事サービス(配食・会食)やふれあい喫茶、見守り訪問活動などの活動と合わせて取り組んでいくことで、さらにきめ細かな支え合いの活動となります。皆さんの地域でも「できる範囲からの助け合い」をはじめませんか。

共同募金の配分金は、「地域福祉の大きな力!」

毎年、10月から12月に実施される「赤い羽根共同募金」の寄付金と「NHK歳末たすけあい運動」の寄付金により、当区社協に下記のとおり配分金を頂戴し、各事業を行っています。

21年度 共同募金配分金による事業 (報告)

収入	金額	支出	金額
地域配分金	5,093,749	地区・校下社協助成金	2,590,058
その他特別配分	1,132,035	区社協事業「区社協だよりの発行」他9事業	3,302,726
安心・安全なまちづくり支援配分金	447,000	「児童育成事業」「手話講習会」他14事業	780,000
NHK歳末たすけあい義援金配分金	326,000	敬老月間事業(金婚夫婦などお祝品の贈呈)	326,000
合計	6,998,784	合計	6,998,784

22年度 共同募金配分金による事業 (予定)

収入	金額	支出	金額
地域配分金	4,762,812	地区・校下社協助成金	2,780,000
その他特別配分	778,645	区社協事業「区社協だよりの発行」他9事業	2,429,457
安心・安全なまちづくり支援配分金	448,000	「児童育成事業」「手話講習会」他14事業	780,000
NHK歳末たすけあい義援金配分金	325,000	敬老月間事業(金婚夫婦などお祝品の贈呈)	325,000
合計	6,314,457	合計	6,314,457

※ 配分事業内容などは、赤い羽根データベース「はねっと」で公表されています。

<http://www.akaihane.or.jp/hanett/>

◇皆様のあたたかい支援とご協力をよろしくお願いいたします。

車いすのご寄贈 ありがとうございました。

9月1日に大一興業株式会社から区社協善意銀行に車いすのご寄付をいただきました。

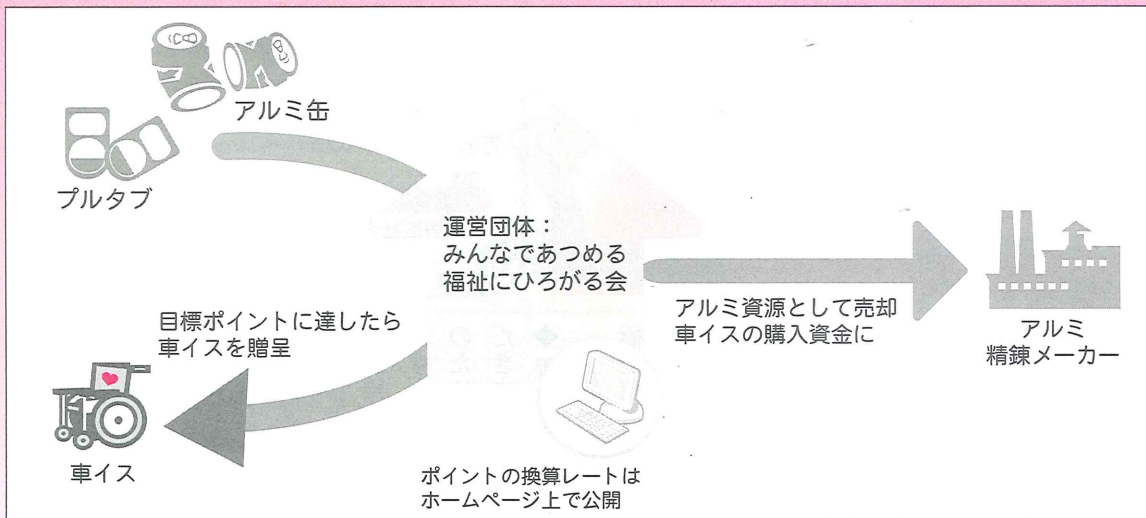
大一興業株式会社では、企業の社会貢献として何かできることはないか検討され、現在一般社団法人みんなであつめる福祉にひろがる会(プルタブ・アルミ缶を再資源化することで得た資金を車いす購入の費用とする)に参加されています。

「社内でリサイクルやボランティアに対する意識が高まりました。車いすを平野区で役立ててほしい」

(代表取締役社長 石川豊氏)



区社協では、区民の方が病気やケガ、介護保険利用までの間など急に車いすが必要になった際に貸し出し(原則1ヵ月を限度:無料)を行っています。また車いす介助のボランティア講習会等でも利用しています。皆様の善意に感謝申し上げますとともに、有効に活用させていただきます。



プルタブ・アルミ缶を集めて車いすを贈ろう!
の活動に関するお問い合わせ

一般社団法人みんなであつめる福祉にひろがる会 事務局
大阪市城東区鳴野西5-13-30
電話: 6969-3735 F A X: 6969-3611
ホームページ: <http://www.pull-tab.or.jp/>

ボランティアビューローだより

平野区平野東2-1-30
「にこにこセンター内」
☎6795-2200

子育て支援ボランティア養成講座を開催しました!

6月25日から7月23日にかけて、平野区保健福祉センター子育て支援室、平野子育て支援センター、喜連子育て支援センターとの共催で全5回の子育て支援ボランティア養成講座を開催しました。子どもと関わりのある活動をしたい、自分で何か出来ることへのきっかけ作りなど、理由は様々ですが、子育て支援活動に関心のある方が参加されました。

今回の講座では、手作りおもちゃの作成や手遊び・ふれあい遊び、見学など実際に体験してもらいながらすすめていきました。講座を終了した方は、ボランティアビューローに登録したり、グループに登録されたりと、「出来ることからボランティア」をキーワードに今後のご活躍に期待したいと思います。

身近なものを使って、手作りおもちゃを作りました。



ふれあい遊び
童心に戻って自ら楽しんで学びました。

くつしたを使ったパペット制作をしました。



応急手当を学ぼう!
人が突然倒れ、心臓が止まった場合、直ちにAEDを使用した徐細動や心肺蘇生を実施すれば、救命の可能性が高くなると言われています。人形を使っての救急の処置の仕方やAEDの使用方法を学びました。

月 日	内 容
6月25日	・ボランティア活動とは? ・子育て支援は親支援
7月 2日	・身近なものを使って手作りおもちゃを作ろう ・ふれあい遊び
7月 9日	・親の話しに耳を傾ける大切さ「きく」って?!
7月16日	・区内子育て支援関連施設見学「喜連子育て支援センター」
7月23日	・子どもの安全対策について「応急手当を学ぼう」平野消防署 救急隊

次回の子育て支援ボランティア講座は、平成23年1月に開催する予定です。

あなたの力、活かしませんか?

ボランティア募集!

① 送迎サービス (運転介助サービス) ボランティアを募集!

にこにこセンターでは、車いすを使用しなければ、外出が困難な方に車いす対応自動車の貸し出しや、運転者がいない場合はボランティアさんが運転し、通院などの外出のお手伝いを行なっています。車いす利用者の方の外出が少しでも多く実現するよう活動しています。力を貸していただける方、お待ちしております。

【活動日時】 月～土曜日 9:00～17:00のうち依頼に応じて

★普通運転免許があればOKです。

★活動前に講習を受けていただきます。

② 厨房ボランティアを募集!

ボランティアビューローでは、随時ボランティアを募集しています。自分にできる“ちょっとした事”をお探しの方や、ボランティア活動に興味のある方は、ボランティアビューローまでご連絡を!

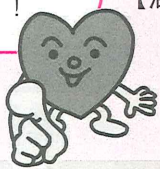
配食サービスやデイサービスを利用している高齢者のために、昼食を作っています。午前中は食事の盛り付け、午後は洗いが中心の活動です。※資格は要りません

【活動場所】 にこにこセンター (平野区平野東2-1-30)

【活動日時】 毎週月・火・木曜日 9:30～14:00

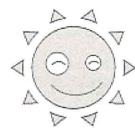
午前中のみ、午後からのみの活動でも構いません。週1回でもOK!

★無償での活動となります。また、ボランティアビューローに登録しての活動となります。



全国のどこかで乳幼児・児童の虐待や育児放棄など悲しいニュースが飛び込んできます。大阪でも育児放棄により尊い命が失われました。「こんな事が…」と、心を痛める人が少なくないことと思います。区社会福祉協議会では、今後も関係機関と連携を取り、区内の子育て支援活動のより一層の充実を目指し、取り組んでいきたいと考えています。

ふとん丸洗い乾燥 サービスを 実施します!



平野区社会福祉協議会では、高齢や寝たきり・重度障がいなどにより布団を清潔に保つことが困難な方々を対象に、ふとん丸洗い乾燥サービスを実施します。

対 象 : 区内在住で寝具を清潔に保つのが困難な方が、対象です。(身のまわりの事が、自分で出来る方はご利用いただけません)
・要介護区分4または5の方
・65歳以上で寝たきり・独居の方及び高齢者のみの世帯の方
・重度障がい者のみの世帯の方(独居を含む)

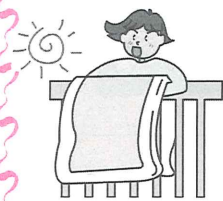
申込期間 : 平成22年10月18日(月)～10月29日(金)
(回収)平成22年12月 8日(水)～12月11日(土)
(返却)平成22年12月15日(水)～12月18日(土)

利用枚数 : 日常使用している寝具でふとん2枚・毛布1枚 合計3枚まで(コタツふとん・敷パッド・絹ふとんは利用できません)

利用料金 : 丸洗い乾燥…ふとん1枚200円・毛布80円
乾燥のみ…ふとん1枚100円・毛布50円
回収中のレンタル…ふとん1枚200円・毛布200円

申込方法 : 介護保険を利用の方→担当ケアマネジャーへ依頼
介護保険を利用でない方→区社協窓口にて

問 合 せ : 平野区社会福祉協議会 (にこにこセンター)
平野区平野東2-1-30
電話 06-6795-2525

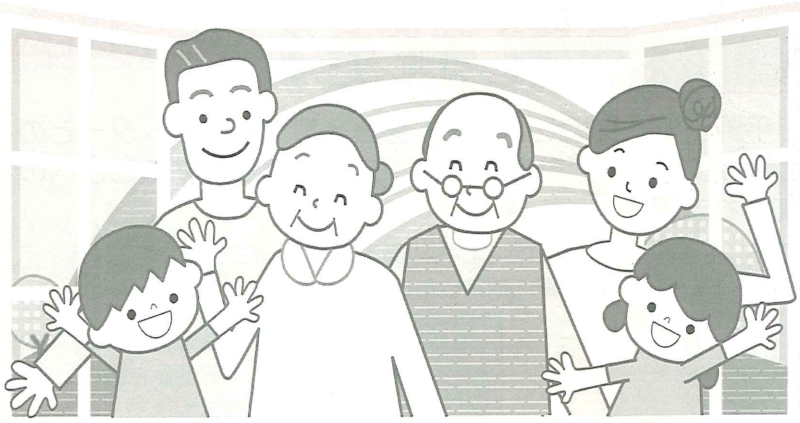


ひらの子育てフェスタ

入場無料 (雨天決行)

日 時 : 平成22年11月13日(土) 10:30～14:00
場 所 : コミュニティプラザ平野 [長吉出戸5-3-58] (平野区民センター)
交 通 : 地下鉄谷町線「出戸」駅 4番出口東へ5分
内 容 : 子育て安心コーナー
消防車・白バイの展示コーナー
あそびのコーナー・見る・聞くコーナーなど、その他いろいろなコーナーを設けています。
主 催 : ひらの子育てフェスタ実行委員会
問 合 せ : 平野区社会福祉協議会 TEL 6795-2525
平野区保健福祉センター TEL 4302-9936

知ろう！ 防ごう！ 高齢者虐待



高齢者・家族・地域の暮らしの相談窓口
平野区地域包括支援センターだより

高齢者虐待は、あなたの身近で起こっているかもしれません。

虐待？と思ったら、ためらわずに連絡してください。早ければ早いほど深刻な事態を防ぐことができます。通報者の秘密は守ります。

～気づいてください。
地域の輪の中で～

高齢者虐待のサイン

高齢者の様子

- 不自然なアザや、やけどのあとが見られる。
- 汚れたり破れた衣類を着ていたり、異臭がする。
- 天気が悪いのに、長時間、家の外で過ごしている。
- 家の中から怒鳴り声や悲鳴がよく聞こえる。
- デイサービスなど利用したとき「帰りたくない」などの発言が頻繁にある。
- 必要と思われる診察や介護サービスを受けていない。
- 年金や財産収入等があるにもかかわらず、お金がないと訴える。

家族や家庭の様子

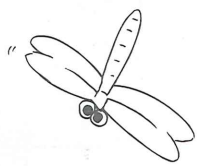
- 世話や介護に拒否的な発言がある。
- 高齢者に会わせない。近所付き合いがない。
- 介護疲れや病気などつらい様子がうかがえる。
- 部屋の中に衣類や食べ残しが散乱していて非衛生的である。
- 高齢者の部屋に外から鍵がかけられている。

相談窓口（平野区）

- ◇平野区保健福祉センター 地域保健福祉担当（保健福祉）平野区背戸口3-8-19
TEL 4302-9857（平日：午前9時～午後5時30分） FAX 4302-9943
- ◇平野区地域包括支援センター 平野東2-1-30
TEL 6795-1666（平日：午前9時～午後7時 土曜：午前9時～午後5時）
FAX 6795-1660
- ◇加美地域包括支援センター 加美北7-1-2
TEL 4303-7703（平日：午前9時～午後7時 土曜：午前9時～午後5時）
FAX 4303-7706
- ◇長吉地域包括支援センター 長吉出戸6-8-21
TEL 6769-0036（平日：午前9時～午後7時 土曜：午前9時～午後5時）
FAX 6769-0040

平野区介護家族の会

だんご 談語の会



「談語の会」は、介護をされている、または経験された方々が中心になって、日々の介護の悩みや困っている事をお互いに「話す」「聞く」「アドバイスする」などの活動をしている場です。

会員の声

介護とは苦悩の連続。
話を聞いてもらって大変
楽になりました。

介護の辛さを聞いてもらい、
ホッとしました。

「談語の会」のトレードマークは「とんぼ」です。とんぼは決して後に飛ばないそうで、常に前を向いて飛ぶ事を目指せるようにと「とんぼ」になりました。

定例会のご案内

毎月第1木曜日 午後1時30分～午後3時
場所 にごこセンター3F 会議室
お問い合わせ先
平野区平野東2-1-30 にごこセンター
電話 06-6795-2727
担当:大森・更田・坂田 まで
お気軽にお問い合わせください

高齢者虐待の背景

- 介護疲れ
介護負担が大きくなると介護疲れで、ストレスが増大し、虐待の要因となることがあります。
- 高齢者と介護者の人間関係
両者の性格や過去の人間関係が要因となって虐待が起こることがあります。
- 介護者の心身状態の悪化
介護者の体調不良や精神的に不安定な状態が続くと適切な介護ができず虐待につながる可能性があります。
- 認知症による言動の混乱
介護者が認知症を理解できず、混乱した言動に対して、厳しく接してしまうことが虐待の要因になることがあります。
- 経済的問題
経済的困窮や、金銭的なトラブルが、虐待の背景にある場合があります。

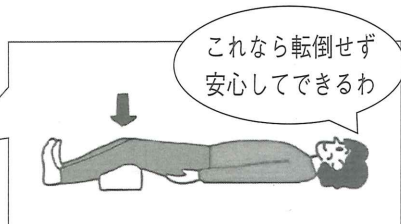
虐待はどこにでも、誰にでも起こる可能性があります。あなたの気づきが早期発見につながります。

からだを動かし健康長生き

運動をするときは、号令をかけながらおこないましょう！
体調がよくないときはやめましょう！

足腰を鍛えよう

- ①膝下に枕を置き、押し付ける
左右10回×3セット



- ②膝を伸ばして、足を上げる
※腰痛予防のため反対側の膝は曲げる。
10回×3セット



美脚レッスン：足首を90度曲げて、膝をしっかり伸ばすと、足のラインがきれいになります

- ③座って膝を伸ばす
左右10回×3セット



よく病院で行う、太ももの前の筋肉（立ち上がり・歩行に大切）の強化運動です